

わどまり

2022.9/No.383

沖永良部島 和泊町広報誌

異糖

黒糖

中国から日本へと伝わった黒糖。
その後、琉球から奄美群島に広がったといわれている。
様々な時代背景に翻弄され続けてきたが、
奄美群島の食文化を底から支える甘味料として、
現在も、ここに強く根づいている。



黒糖の原料

「サトウキビ」

和泊町役場経済課

サトウキビは、約200年前から沖永良部島で栽培が始められ、畜力や小型動力機を利用して黒糖にし、沖縄や本土へ出荷した他、一部は焼酎の原料として使われていた。

和泊町では、天水田を利用した二期作の米作りが行われていたが、昭和30年代後期になると、サトウキビの増産が推奨されたことから、水源確保の厳しい天水田はサトウキビ畑に切り替わっていった。

サトウキビは重要な換金作物であり、藩政時代から耕作地に「砂糖小屋」を作り、畜力を利用して黒糖生産を行っていた。戦後の日本は砂糖の供給地である台湾や南洋諸島の利権消滅により、それらの国で生産されていた砂糖の供給が止まり、国内産糖の増産が急務となっていた。昭和20年代には種子島や屋久島の黒糖が人気を得て、国際砂糖相場も高騰して

いた。日本復帰後の奄美でも、亜熱帯気候を活かしたサトウキビ生産が推奨された。

昭和36年には、サトウキビの生産拡大により農家経営の安定化を図るため、財団法人沖永良部農業開発組合が設立され、大型機械による農作業受託や農地造成、珊瑚礁排除、客土事業など糖業立島としての整備が推進された。同年、新品種である耐病多収型の「NC0310」が奨励品種に採用され、生産量が飛躍的に伸び、昭和39年には本島最高生産量17万tを記録した。

当時このような優良品種の普及や、国際糖相場の上昇、島内のサトウキビ転作等で大増収を記録していたが、その後国内の高度経済成長に伴い、人口流出や、新たな輸送野菜、花き農業が盛んになると、サトウキビ離れが進み、平成に入ってから9万t台で推移していた。台風や干ばつ等の気象災害に見舞われたことや、重労働等からさらにサトウキビ離れが加速し、生産量は5万t台にまで低下した。

しかし、その後生産安定のためにサトウキビ生産が機械化・省力化され、大幅な労力軽減が図られるようになった。現在は若い農家もサトウキビ栽培に参入し、地域農業の担い手として活躍している。

近年サトウキビは家畜飼料用や再生可能エネルギー作物としても注目されており、地球温暖化の要因といわれる二酸化炭素削減効果も期待されている。



サトウキビ100%

「純黒糖」

まごころ製糖・平そのみさん



サトウキビのみを使用し、添加物などは一切加えずに作られる「純黒糖」。「まごころ製糖」の平そのみさんは、100%沖永良部島産のサトウキビから、昔ながらの手作りで「純黒糖」を生産している。

昔ながらの方法で作られる黒糖を沖永良部島の文化として残して行きたいですね。先代である父が常に全力で黒糖を作っている姿を見てきて、自然とそう思うようになりました。継承していかねばならないなと思っています。まだ、

純黒糖ができるまで

刈取

サトウキビを一本ずつ、手作業で丁寧に刈り取る。

压榨

刈り取ったサトウキビを機械にかけ、汁を搾り出す。

煮詰 第一釜

丁寧にアク(不純物)を取り除きながら煮詰める。

仕上 第二釜

釜を変え、再び丁寧に煮詰めていく。

攪拌

大鍋に移し、空気を含ませながら、手作業で混ぜる。

完成

固まる前に型に流し込み形を整え、完成。

父の半分も出来ていないですし、厳しい世界なんですけどね(笑)。

実は私、栄養士の資格を持っています。食は大切なものなので、なるべく自然のものを、身体にいいものかと考えています。「大地の恵は、人を生かす力がある」と先代が今でもよく言っているのですが、より多くの人に、純黒糖を一粒だけでも体に取り入れてもらえればいいなど、いつも想いながら作り続けています。

最近では、無添加で体に負担のかからない食品が見直されていて、黒糖の良さが再認識されています。ご家庭でも料理にアクセントを加える調味料として、島内の方々にも日常で使用してもらえたら嬉しいですね。

文化として、食品としての純黒糖を伝えてい

くために、一切の手抜きはできません。私が作った純黒糖は、私の手を離れ、多くの人たちの元へと歩いていきます。純黒糖を食べてくれた人が良いものだと思えば、誰かへ贈りたくなる。それを貰った人が、身体に沁みる純黒糖の美味しさを感じてくれる、そしてまた次へと…。純黒糖を通じて人と人がつながり広がっていく。そのリレーを途切れさせないために、信用を落とさないことを常に心がけています。

先代は自分にも他人にも厳しい「魂の入った人」です。これは、その純黒糖を口にする人たちを一番に想うからこそです。私もその心を引き継いで、一粒一粒に想いを込めて、日々全力で黒糖作りに向き合っています。沖永良部島の純黒糖で多くの人に感動を与え続けていきたいです。

黒糖から生み出される

「奄美黒糖焼酎」

沖永良部酒造・徳田英輔さん



奄美群島にだけ製造が許可されている「奄美黒糖焼酎」を生産している徳田英輔さん。代表を務めている沖永良部酒造(旧徳田酒造)の始まりは昭和5年、約92年の歴史を持つ。

沖永良部島の焼酎の歴史は長いんです。一番古い蔵元「沖酒造」さんは大正6年創業です。しかし、当時はまだ奄美黒糖焼酎は造られていませんでした。第二次世界大戦が終わり、奄美群島がアメリカ統治下におかれていたころ、焼酎の原料が不足し、代わりに島で豊富に栽培されて

奄美黒糖焼酎ができるまで

せいぎく
製麹

洗米・蒸米の後、種麹と混ぜ、米麹を作る。

一次
仕込

米麹と水と酵母菌を混ぜ、発酵させ、もろみを作る。

二次
仕込

水と黒糖を加え、もろみをさらに発酵させる。

蒸留

常圧蒸留・減圧蒸留をする。蒸留法により風味が変わる。

貯蔵

貯蔵容器に移し、寝かせる。容器によって風味が変わる。

完成

瓶に詰め、出荷する。

いるサトウキビから取れる黒糖を使用して、焼酎を造るようになったそうです。これが奄美黒糖焼酎の始まりです。現在では沖縄産の黒糖を使用することが多くなっていますが。

その後、奄美群島は日本へ返還されますが、日本の酒税法では、糖類を使用している奄美黒糖焼酎は「焼酎」ではなく、約4倍(当時)も酒税が高い「スピリッツ」に分類されました。しかし、先代たちは熊本国税局に陳情し、奄美群島限定で(もろみに米麹を使用することを条件に)「焼酎」としての認可を取りました。それにより、島民に元通りの価格で提供できるようになりました。最近ではコロナの影響に加えて、健康志向の高まりや若年層のお酒離れなどもあり、焼酎を含むアルコール業界全体に元気がありません。そんな

な中でも、奄美黒糖焼酎の文化を残すために、もちろん自分達が生活していくためにも、日々進化していかねばならないと思っています。

従来の商品の品質を落とさず、安定した生産・供給するだけではなく、海外への流通ルートを探したり、世の中の動向を観察しての新商品の開発もしています。最近では缶の「焼酎ハイボール」を新たに発売しました。ベースには当社の「まあさん」を使用しています。この「まあさん」は、現状に満足せず進化を求めていた先代である父が、シェリー樽を購入し、試しに貯蔵容器として使ってみたところ、独特の風味が出て、周囲の評判もよかったため、商品化したものです。脈々とつながれてきた文化・産業を絶やさないために、私も進化を求めていきたいと思っています。

前登志朗が公共施設を訪ねて学ぶ

公共施設

第三回
「町営住宅」

マネジメント

すゝめ



町

営住宅は「公営住宅法」に基づき建設しており、定められた諸条件のもと、比較的安い家賃にて提供するために整備された住宅のことです。

公営住宅は、戦後復興の一環として国民に住宅を大量供給する事を目的として整備されており、高度経済成長期以後は、社会福祉の一環として整備されてきました。

本町では、昭和30年に復興事業として和泊字に町営住宅5戸を建設したのを皮切りに、住宅不足の解消と住環境の向上を図るため整備をしてきました。現在では247戸の町営住宅を提供しています。町長と土木課 中田隆昭課長補佐と通村祐明係長が、内城字にある世之主団地を訪れました。

町長 ここは比較的新しい町営住宅ですよ。

土木課 はい、令和3年度に完成した一番新しい住宅になります。

町長 昭和52年の沖永良部台風で大きな被害を受けたのをキッカケに、鉄筋コンクリートの家屋を建設する人たちが増え、災害に強い住宅への意識が明らかに高まったと感じます。町営住宅の建設にあたっては変化があったのですか？

土木課 沖永良部台風の災害公営住宅として建設した喜美留団地は、簡易耐火2階建てとして建設しました。また、昭和56年6月の耐震基準改正以降は、2、3階建ての鉄筋コンクリート造の町営住宅の建設を推進しています。

町長 現在は各集落に町営住宅がありますが、全てが鉄筋コンクリートではありませんよね。

土木課 木造平屋建てであっても、技術的に耐震性を確保することができるようになり、平成11年から、分散型住宅として、各集落に木造平屋建ての長屋住宅の建設が始まり、平成22年には全ての集落に町営住宅が整備されました。

町長 各集落に町営住宅があることで、居住者の生活を支えるインフラとなっていて、同時に、集落振興にもなっているわけですね。本町にある町営住宅の戸数は奄美群島内の他市町村と比べるとどれくらいなのでしょう？

土木課 本町はおおよそ14世帯に対して1戸、世帯数に占める住宅戸数割合は7.3%の町営住宅がある状態です。群島内の市町村営住宅と比べ、特別少なくはありません。①

町長 現在、町営住宅への入居希望者が20世帯ほど待機していると聞かされたけれど、戸数が足りていないということはないのですか？

土木課 待機されている方がおられるのは確かですが、町営住宅の立地や新しさなどの観点から、特定の住宅のみを希望され、入居までに時間を要している方もおられます。また、待機している間に、県営住宅や民間住宅への入居が決まる場合もあります。

町長 なるほど。町民福祉の観点からは、ある程

度必要な戸数が確保されていると考えていいのかな。戸数を増やすとなると、建設費はもちろん維持費も増えるだろうし、民業圧迫にもつながりかねないですね。

土木課 どのくらいの戸数が適正なのかについては、今年度見直しを予定している住生活基本計画で検討することとしています。

町長 町営住宅に関わる事業費や、住宅使用料を含めた歳入について教えてもらえますか？

土木課 昭和30年からの総投資額は、資料が残っていないため把握はできませんが、公営住宅の建設に要した費用のうち、借入をした地方債の残額は現在、約13億5600万円となっており、ここ5年間は年平均約9400万円の返済をしています。同じく直近5年ですと、町営住宅の維持補修費は年平均約590万円で、家賃収入は年平均約5770万円です。町営住宅としては約5180万円の赤字となっており、地方債を返済をするために、年平均約4220万円の一般財源が支出されています。家賃低廉化事業（※）として、住宅の家賃を低く設定するための国庫補助で、毎年1000万円程度受入ております。

町長 大きな財政負担があることは確かですが、町営住宅は、福祉政策の一環でもあるので、他の町民福祉に関する事業と調整を図りながら、今後も維持していく必要があると思います。財政面以外での課題はありますか？

土木課 入居資格がある方の中から、申込順で町営住宅を斡旋しているのですが、生活困窮され

ている方から順番に入居できるわけではないといった点に申し訳なきを感じています。他には、さまざまな世帯構成の方の申し込みがあるのですが、町営住宅は2〜3DKの間取りが基本で、お子さんが多い世帯や単身者の方に対し、適切な規模の住宅を提供できてはおりません。このようなことから、民間の住宅を活用し、町営住宅だけに頼らない住宅政策を推進するため、空き家改修のメニューを準備しています。

町長 昨年度から取り組んでいる「和泊町空き家活用促進事業」のことですね。

土木課 はい。この事業は、和泊町空き家バンクに登録した物件の改修に要する費用に対し、補助率3分の2、上限200万円で補助金を交付する事業です。

町長 住宅の供給に関する選択肢を広げつつ、空き家の課題解決を同時に進める施策ですね。家主が家を改修し賃貸することによって、稼働していなかった資産が動き出したり、工務店の仕事づくりにもつながりそうです。昨年度始まったばかりだけど、どの程度の活用がありましたか？

土木課 令和3年度では、3件の事業採択がありました。また、廃屋撤去助成事業も行っており、撤去するしか選択肢がない老朽化した住宅の撤去費用を助成しています。この事業は、撤去費用の4割、上限50万円の助成となっており、昨年度は2件の事業採択がありました。（これらの事業の詳細については、和泊町役場土木課までお問い合わせ下さい。）

町長 今回のテーマは「町営住宅」という事ですが、民間のノウハウや資金力を活用し「公民連携」を積極的に進め、町民の良好な住環境を確保するという観点から、整備を進めていきましょう。

※同程度の規模の民間住宅と町営住宅の家賃の差額の2分の1の額を国庫補助金として受入れる事業。町の持ち出しはない。

① 奄美群島内における市町村営住宅数の割合

	人口	世帯数	市町村営住宅	世帯数に占める住宅戸数割合	世帯数に占める割合の順位
奄美市	42622	23732	2204	9.29%	5
大和村	1432	856	140	16.36%	1
宇検村	1700	962	104	10.81%	3
瀬戸内町	8817	5248	620	11.81%	2
龍郷町	6040	3138	201	6.41%	11
喜界町	6870	3769	281	7.46%	8
徳之島町	10569	5790	497	8.58%	6
天城町	5806	3079	315	10.23%	4
伊仙町	6527	3466	294	8.48%	7
和泊町	6427	3327	243	7.30%	9
知名町	5796	3025	219	7.24%	10
与論町	5219	2637	111	4.21%	12

人口・世帯数 令和3年1月1日時点（出典：国勢調査） / 市町村営住宅戸数 令和2年度末時点（出典：鹿児島県公営住宅建設状況調査） / 令和4年7月末現在 和泊町の町営住宅戸数は247戸

TOPICS



エラブのeクルマ出発式

6月24日、エラブココにてエラブのeクルマ(C+pod)出発式が行われました。エラブのeクルマは、令和3年に(株)鹿児島銀行・鹿児島トヨタ自動車(株)から寄附していただいた企業版ふるさと納税の一部を活用し導入された、地球環境に優しい2人乗り電気自動車です。式には(株)鹿児島銀行の小笹康浩 地域支援部長や、鹿児島トヨタ自動車(株)市坪文夫 代表取締役社長らが出席し、脱炭素を目指す島内におけるEVの第一歩を踏み出しました。平日は主に町の公用車として活用され、休日はレンタカーとして貸し出されます。



関西奄美会表敬訪問

6月8日、関西奄美会の山口久義会長と白内政忠事務局長が御来庁されました。関西奄美会は、関西地区において大島郡の産業振興等への働きかけに御尽力されております。



EVバイク試乗会

7月27日、沖永良部自動車学校において、沖永良部高等学校の2年生を対象にEVバイク(ヤマハE-Vino)の試乗会を行いました。和泊町と知名町は、8月下旬から3月にかけて、沖永良部高等学校の生徒を対象に両町で10台のEVバイクを希望者に貸し出し、延べ50人に使用してもらう「ゼロカーボン通学実証事業」を行います。

TOPICS



団 体		個人(男子)	
優勝	松葉会 A	1 位	森 富隆
2 位	手々知名マスターズ	個人(女子)	
3 位	ダスキング(グ)	1 位	村山 真由美

第62回港まつりグラウンドゴルフ大会

6月26日(日)、和泊町民運動広場で第62回港まつりグラウンドゴルフ大会が開催されました。天候にも恵まれ、楽しく和気あいあいと盛り上がる大会となりました。32チームが参加し、27人がホールインワンを出すレベルの高い大会となりました。



伊地知前町長 感謝状伝達式

伊地知 実利前町長へ全国町村会及び鹿児島県町村会から感謝状が贈られました。感謝状は、町自治の振興発展に寄与された功績として、高岡秀規鹿児島県町村会会長(徳之島町長)から手渡されました。



令和4年春の叙勲 旭日双光章

伊地知 実利氏が旭日双光章を受章されました。伊地知氏は、昭和42年1月に和泊町役場に入庁し、36年の長きにわたり町民の福祉向上に貢献しました。また、退職後は和泊町長として4期16年、まちの将来像である「町民が輝き、活力と潤いと魅力あふれる町づくり」を実現するため、町政の発展に尽力されました。

TOPICS



沖永良部高校エイサー部 全国大会出場

沖永良部高校エイサー部が全国高等学校総合文化祭東京大会に6年連続8回目の出場が決まり、町長室を訪問されました。部長の村上穂乃花さんは「県代表として東京の舞台で自分たちらしく精一杯頑張ります」と語りました。



上山利津希さん インターハイ出場

上山利津希さん(沖永良部高校3年)は、女子円盤投げで秩父宮賜杯第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会南九州地区予選大会6位に入賞し、全国大会への出場権を獲得しました。上山さんは全国大会で絶対に自己ベストを超えたいと意気込みを語りました。



法務省人権擁護局長感謝状の授与

長年国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献したとして、和泊町人権擁護委員の前 幸貴さん・本部 玲子さんへ、法務省人権擁護局長感謝状が授与されました。人権擁護委員は皆さんの人権に関する相談を受けるほか、子どもたちに人権教室を開催するなど精力的に活動されています。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談下さい。



和泊町小学校水泳記録会

7月9日、令和4年度第29回和泊町小学校水泳記録会が行われました。町内各小学校の5・6年生が集い、元気な泳ぎを披露しました。全17種目において、それぞれが日ごろの練習の成果を発揮しました。

令和4年度厚生連健診のお知らせ

健診は20歳から受けることができます！若い時から健診を受けて体調確認することが、健やかな毎日につながります。自分の健康状態を把握するためにも1年に1回は健診を受けてみませんか？

実施日	会場	受付時間	対象地区
10/10(月)	やすらぎ館	7:00~9:00	職場健診
10/11(火)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	内城・永嶺・後蘭 瀬名・仁志・谷山
10/12(水)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	玉城 古里
10/13(木)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	根折・皆川 大城
10/14(金)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	国頭1~5組 国頭6~10組
10/15(土)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	国頭11~15組 西原
10/16(日)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	畦布・伊延 和
10/17(月)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	手々知名1~4組 手々知名5組・上手々知名
10/18(火)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	喜美留1~5組 喜美留6・出花
10/19(水)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	和泊1~7組 和泊8~13組
10/20(木)	やすらぎ館	6:30~7:30 7:30~9:00	和泊14~19組 未受診者

※受診者が集中して混雑するのを避けるため、上記のとおり日程を設定しています。お住まいの地区以外でも受診できます。

各健康診査の対象者	特定健康診査	和泊町国民健康保険加入者で40~74歳の方(75歳になる方は、誕生日の前日までが対象となります。)
	基本健康診査	労働安全衛生法に基づく職場健診対象者以外の20~39歳の全町民/生活保護世帯の20歳以上の方
	長寿健康診査	健診当日満75歳以上の方

実施日	基本料金	自己負担額					
		40歳未満	40~64歳		65~74歳		75歳以上
			国保	国保以外	国保	国保以外	
特定健康診査	5,700	無料	受診券に記入あり	無料	受診券に記入あり	無料	
基本健康診査		1,200					
長寿健康診査						無料	
大腸がん検診(20歳以上)	1,650	500	無料	500	無料	無料	無料
胃がん検診(20歳以上)	4,840	1,300	無料	1,300	無料	無料	無料
骨粗しょう症検診(20歳以上)	900	400	400	400	400	400	400
前立腺がん検診(50歳以上)	1,800		600	600	600	600	600
腹部超音波検診(20歳以上)	3,700	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
胃リスク検診	3,300	3,300	※1,300	※1,300	※1,300	※1,300	※1,300
心不全リスク検査	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750
頸動脈エコー検査	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000

胃がん検診:今年度40歳の方は無料です。前立腺がん検診:今年度50歳の方は無料です。50歳未満で受診希望される場合、全額自己負担で受けられます。胃リスク検診:※町助成対象者は40歳以上で初めて受ける方です。40歳未満と既受診者で希望される場合、全額自己負担で受けられます。心不全リスク検査:希望者や当日、問診にて該当する方。頸動脈エコー検査:申込受付を9月頃予定しております。別途通知します。

和泊町人事行政の運営等の状況(令和3年度)

和泊町の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため、「地方公務員法」及び「和泊町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、令和3年度の概要を公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用及び退職状況

職 種	新規採用者(名・令和4.4.1付)			退職者(名・令和3年度中)		
	男	女	合計	男	女	合計
一般事務職	2	1	3	4	1	5
保育士 幼稚園教諭	0	1	1	0	1	1

(2) 職員数に関する状況(各年度4月1日現在)

区分部門	職員数(名)			増減	区分部門	職員数(名)			
	3年度	4年度				3年度	4年度	増減	
一般行政	議 会	2	2	0	特別 行政 公 営 企 業 等	教 育	15	15	0
	総 務	24	24	0		小 計	15	15	0
	税 務	7	6	△1		水 道	4	4	0
	農林水産	23	22	△1		下 水 道	5	5	0
	商 工	1	1	0		そ の 他	7	6	△1
	土 木	10	9	△1		小 計	16	15	△1
	民 生	40	40	0		合 計	143	139	△4
	衛 生	5	5	0					
	小 計	112	109	△3					

2. 職員の勤務成績の評定の状況

本町では、地方公務員法第23条の2に基づき、すべての職員が「目指すべき職員像」「求められる能力・知識」を備えた職員となるよう、仕事の成果や職務遂行能力及び業務に対する取組姿勢を的確に把握しながら、人材育成を推進し組織を活性化させるため、職員の執務について能力評価及び業績評価を実施しています。

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口 (R3.1.1)	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	2年度の人件費率 (%)
		A(千円)	(千円)	B(千円)	B/A(%)	
3年度	6,427	7,456,358	83,776	1,245,248	16.7	14.7

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区 分	職員数A	給 与 費 (千円)				1人当たり給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
3年度	127	416,135	56,176	168,303	640,614	5,044

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額等の状況(令和3年4月1日現在・一般行政職)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
和泊町	42.3	292,800	326,898	318,708
鹿児島県	44.2	315,000	392,552	346,507
国	43.0	325,827	-	407,153
類似団体	41.0	298,750	345,218	328,287

(4) 職員の初任給(令和3年4月1日)

区 分	和泊町	鹿児島県	国
一般行政職	-	182,700	182,200
大学卒	-	182,700	182,200
高校卒	150,600	151,000	150,600

INFORMATION

4. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

(2) 年次有給休暇の取得状況(一般職員 1月1日～12月31日)

給付日数(a)	総取得日数(b)	対象職員(c)	平均取得日数(b)/(c)	消化率(b)/(a)
3,453.0	1,186.0	89	13.3	34.3

(3) 特別休暇の状況(抜粋)

休暇の種類	期間	対象
ボランティア休暇	5日以内	
結婚休暇	連続する5日の範囲内(週休日等を含む。)	
配偶者出産休暇	2日以内	
子の看護をする場合	5日以内	中学校就学前の子
父母を追悼する休暇	1日	父母

5. 職員の休業の状況

育児休業取得者数 ()内は、令和2年度から引き続き取得しているもの。

6. 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 職員の分限処分の状況

3年度	降任	免職	退職	降給	合計
	0	0	0	0	0

(2) 職員の懲戒処分の状況

3年度	戒告	減給	停職	免職	合計
	0	2	1	0	3

7. 職員のサービスの状況

職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければなりません。また、法令等及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限が課されています。

8. 職員の退職管理の状況

退職管理の適正の確保のため、管理職にあったものについては、条例・規則に定める再就職をした場合には届け出ることとなっています。

9. 職員の研修の状況

(1) 職員研修の実施状況

①新規採用職員研修他自治研修センター階層別研修	16名
②法制実務入門研修他自治研修センター特別研修	15名

③管理職等向け自主研修(人事評価者研修)	33名
----------------------	-----

10. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度に関する状況

区分	受診者数	内容等
人間ドック	29名	医療機関等で実施する総合検診(希望者)(1日ドック、2日ドック、節目ドック)
脳ドック	7名	40歳以上の希望者(MRI検査、MRA検査)
健康診断	職場健診 172名	厚生連健診で実施(会計年度任用職員含む。)
	肺がん検診 97名	住民健診で実施(会計年度任用職員含む。人数は職員分)
ストレスチェック	305名	希望者(教職員・会計年度任用職員含む。)

(2) 福利厚生事業に伴う経費

種別	区分
健康診断	基本健診(3年度検査料1,152,400円・会計年度任用職員含む。)
	肺がん検診(3年度検査料100,395円・職員分)
人間ドック(役場職員組合)	人間ドックに要する検診費用の個人負担額の2/3助成(3年度592,400円)
ストレスチェック	検査(3年度検査料295,900円・会計年度任用職員及び教員含む。)

(3) 公務災害認定の状況

職員が公務中又は通勤途中に災害に遭い、公務災害又は通勤災害と認定されたときは、地方公務員災害補償制度によって、治療費等が補償されることとなっています。令和3年度は、公務災害の認定はありませんでした。

総務課

住宅用火災警報器設置について

消防法が改正され、平成23年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

- 主な設置場所
寝室、寝室がある階の階段部分、7㎡(四畳半)以上の居室が5以上ある階には、廊下や階段に設置が必要。
- 住宅用火災警報器は、以下の位置に設けること
 - ・天井に設置する場合、壁等から60cm以上離す。
 - ・壁等に設置する場合は、天井から15cm以上50cm以内に設ける。
 - ・エアコン等がある場合、1.5m以上離れた位置に設ける。
- 住宅用火災警報器の点検・交換
点検は定期的に行いましょう。交換の目安は10年！設置してから10年以上の場合は交換をしましょう。

沖永良部消防署 / TEL:0997-93-0119

保健福祉課

和泊町介護人材確保ポイント事業

介護現場でのボランティア活動や研修等に参加し、ポイントを楽しく貯め、更なる活躍の場を広げ元気な毎日を過ごしましょう。

- 対象者：中学生以上で和泊町に住所を有する方
- ポイント付与対象活動
 - ① 高齢者の通いの場(サロンなど)のサポート
 - ② 介護保険施設等におけるボランティア活動
 - ③ 町が認める高齢者の生活支援等へのボランティア活動
 - ④ 町が認める介護分野への入門的研修等の各種研修の受講

上記の活動等に参加すると毎回1ポイント(100円)を手帳に押印します。ポイントが貯まると、和泊町ポイントカード会の商品券(1年で最大50ポイント【5,000円】)と交換ができます！

地域包括支援センター / TEL:0997-92-1651

教育委員会事務局

「和泊町の歩み」編さん事業

6月17日(金)に役場2階会議室で、第4回歩み編さん委員会が開催されました。島外から「近世編」執筆者である皆村武一氏(歩み編さん委員長)を含め2名の執筆者が来島され、各執筆者と進捗報告及び意見交換を行いました。現在、事務局に各執筆者による原稿提出がされており、令和5年度刊行に向けて編集作業に取り組んでいます。歩み編さん事務局では、古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、ご一報ください。事務局にいつでもお気軽にお立ち寄りください。

歩み編さん事務局(町立図書館 郷土資料室内)
TEL:0997-92-3690(月~金)



和泊町教育委員会事務局 / TEL:0997-92-0009

企画課

就業構造基本調査

統計理論に基づく方法によって全国から無作為に選ばれた世帯のうち、15歳以上の世帯員が対象となります。9月下旬から、調査員がみなさまのお宅を訪問し調査書類を郵便受けに入れるなどして配布します。就業構造基本調査の結果は、働き方改革の推進に向けた各種取組など、国や地方公共団体の政策の基礎資料として幅広く使われています。

就業構造基本調査

和泊町役場企画課 / TEL:0997-84-3512

INFORMATION

初診時・再診時の選定療養費の改定等について

令和4年4月の診療報酬等改定により、初診時・再診時の選定療養費が改定されます。県立大島病院では初診時選定療養費(特定初診料)及び再診時選定療養費の変更並びに徴収が義務付けられておりますので、左記のとおり初診時・再診時選定療養費を設定しました。

1 実施日 令和4年10月1日から

2 初診時選定療養費(特定初診料)※税込み

【変更前】 医科 5,000円 / 歯科 3,000円

【変更後】 医科 7,000円 / 歯科 5,000円

3 再診時選定療養費 ※税込み

※当院から他の医療機関に紹介後、患者さんの判断で、引き続き当院を受診される場合に徴収いたします。

【変更前】 医科 2,500円 / 歯科 1,500円

【変更後】 医科 3,000円 / 歯科 1,900円

なお、次の場合は徴収の対象外になります。(一部例示)

【初診の場合】

① 紹介状を持参する場合

② 当院通院中で、院内紹介されて新たな診療科を受診する場合

③ 外来受診後そのまま入院となった場合

④ 公費負担医療制度を利用している場合

【再診の場合】

外来受診後そのまま入院となった場合

4 問い合わせ先

県立大島病院経営課 平日8時30分～17時

099715213611(内線3912・3474)

夏期における水難事故の防止

夏期は、海や川、山等の自然と接する機会が増えることに伴い、水難事故が多発しています。水難事故を防ぐには、事前の天候情報の確認、海や川等の自然環境の理解が大切です。また、危険な場所や、危険な行為等に関する知識を持つことも大切です。水難事故も無く、楽しい夏を過ごすためにも以下の点に注意しましょう。

① ライフジャケットの着用

② 常に天候や波の状況などを確認する

③ 子供から絶対に目を離さない

④ 飲酒状態で釣り等はしない

寄付について

寄付者.. 朝戸国善33年忌祭 親族一同

寄付金額.. 100,000円

目的.. 奨学資金として

寄付者.. 日置 節子

寄付金額.. 1,000,000円

目的.. 教育のため

行政相談委員に

相談してみませんか？

「行政相談週間」10月17日(月)～23日(日)

毎日の暮らしの中で、登記・年金・道路・社会福祉などの国の役所の仕事などについて、疑問・苦情や意見・要望はありませんか。総務大臣委嘱の行政相談委員は、皆様の相談相手として、役所のサービスや行政の仕組み、手続に関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れを行っています。

休日診療のお知らせ

10/23	10/16	10/10	10/9	10/2	9/25	9/23	9/19	9/18	9/11	9/4	8/28
本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院

※変更になる場合があります。当番医院にご確認の上、ご来院下さい。

永良部
世の主
その十九

世之主の城跡発掘調査速報

町教育委員会では、「世之主ロード魅力化事業」（令和4年度鹿児島県地域振興推進事業）による世之主の城跡（町指定史跡）階段リニューアル工事に先駆け、階段周辺での試掘確認調査を実施しています。この城跡に、考古学のメスが入るのは今回が初めてとなります。5月に掘り下げ作業を開始。梅雨に入り、例年になく降水量が多かった影響で、予想以上の中断を余儀なくされましたが、7月末現在、予定していた調査箇所の内容が明らかになりました。今回は、その一端を紹介いたします。

それは突然現れ：現在の石階段の直下とその周辺がどのような状況かを確認するため、試し掘りの範囲を設定、人の手でゆっくりと掘り下げることにしました。現在の石階段を形作る琉球石灰岩の石材を外すと、その直下には土が堆積していました。その土を注意深く丁寧に除去していくと、明らかに現石階段のものとは違う琉球石灰岩の石材が複数配置されているではありませんか！しかも、それらの石材に接して堆積している土壌からは、青磁や褐釉陶器などの14〜15世紀頃の貿易陶磁器や、ヤコウガイなどの海産貝類、魚骨・大型の草食獣の骨（牛の骨か）が出土……

その他にも、城が造営された当時のものとみられる土木工事の痕跡なども確認され、局所的な発掘調査のみからですが、階段直下やその周辺には、城が使われていた当時の情報が良好にパック（保存）されていることが分かりました。

町教育委員会では、それら貴重な「世の主の宝（埋蔵文化財）」が失われることがないよう、文化財の保護とこの城跡に相応しい階段整備を進めて参ります。



配置された石材と出土品

和泊町教育委員会事務局

電話：0997-19210300

元気！わどまりクラブ通信！

運動時に気をつけてほしい靴の履き方について

靴が脱げやすい・転びやすいなど、靴の違和感を経験した方も少なくないのではないのでしょうか？ そんな時は靴の履き方に原因があることもあります。成長するにつれ、座って靴を履くことが無くなっていきます。最近では、子ども達も座らずに靴を履くことが指導されています。靴ひもやマジックテープを外さずに履ける状態の靴は、緩く安定性がない状態で足を入れているだけになってしまっています。集団生活の中で座って靴を履くことは、周囲の状況を考えると難しいことかもしれません。一度広い所へ出て履き直す習慣が身につくといいですね。成人の方は、運動の前だけでも意識をすると足首・膝・股関節への負担が軽減されていきますので是非試してみてください。靴に足を入れ、かかとを地面に2〜3回叩くと靴とかかところがフィットします。そこから靴ひもやマジックテープでかかところがずれないように足首をしっかりとホールドします。

酷暑が続く中での運動は身体への負担が特に大きくなります。運動時はマスクを外し、こまめな水分補給をするなどの熱中症対策をお願いします。withコロナ、そして夏場の暑さとうまく付き合いながら運動に取り組んでください。



Library

「世界アルツハイマーデー・月間」の本棚

9/21は「世界アルツハイマーデー」、9月は「世界アルツハイマー月間」です。アルツハイマー病や認知症に関する正しい理解が進むことを目的に、関連の図書や資料、リーフレットを展示・貸し出しします。



『アルツ村』

著：南 杏子

高齢者だけが身を寄せ合って暮らす山間の村。そこは楽園か、遺棄の地か…。夫の暴力から逃れ、幼い娘を連れて家を出た主婦・明日香。迷い込んだ山奥で暮らし始めた明日香は、一見平和な村に隠された大きな秘密に気付き始める。住民はどこから？村の目的は？老老介護、ヤングケアラー、介護破綻…『恍惚の人』から半世紀、認知症の「いま」に斬り込む衝撃作！



『認知症世界の歩き方』

著：筧 裕介・認知症未来共創ハブ

認知症のある方「ご本人」の語りを蓄積しまとめ、それをもとに、認知症のある方が経験する出来事を「旅のスケッチ」と「旅行記」の形式にまとめ、だれもがわかりやすく身近に感じ、楽しみながら学べるストーリーにまとめられた1冊。まるで「ご本人の頭の中をのぞいているような感覚」です。いずれ自分にも訪れるであろうその時を、疑似体験できる1冊です。



『くうとしの 認知症の犬しのと介護猫くう』

著：晴

柴犬のしのちゃんに認知症の兆候が現れはじめたころ、しのちゃんを大好きな猫のくうちゃんは24時間体制で付きっきりお世話。よろけるしのちゃんを倒れないよう先回りして支えたり、顔が枕から落ちているときは、そっと鼻で押し上げて直してあげます。寄り添うあう2匹の姿を見て、「自分だったら…」と考えてしまう。認知症の犬と介護猫の種を越えた愛の物語。

イベント

- 「赤ちゃんおはなし会」に参加しませんか 町立図書館では、毎月第3木曜日に「赤ちゃんおはなし会」を開催しています。絵本の読み聞かせやわらべ歌遊びを通して、赤ちゃんといっしょに楽しい時間を過ごしてみませんか？・日時：9月15日(木)午前10時から10時30分まで・対象：0～3歳児と保護者

新着本 / 一般書

『チョウセンアサガオの咲く夏』 著者：袖月 裕子

『レジェンドアニメ！』 著者：辻村 深月

『燕は戻ってこない』 著者：桐野 夏生

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『あかちゃんあかちゃん』 かいいたひと：おおの たろう

『あげる』 かいいたひと：はらべこめがね

寄贈書

『コスモス鹿児島(第195号)』 寄贈者：コスモス短歌会鹿児島支部 丸山克介

『令和版伊仙町誌 史料集①』 寄贈者：伊仙町教育委員会社会教育課町誌編さん室

『みる・よむ・きく南の島ことば絵本』 寄贈者：国立国語研究所

『塩一升の運(- 沖永良部島 -)』 寄贈者：山田 真寛

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL：92-3033 / FAX：92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認ください。
- 4月から9月末まで、開館時間は午前10時～午後6時30分となります。

利用者の皆様へ 図書館をご利用の際は、マスク着用・手指消毒・本を入れるバッグの持参にご協力下さい。

21のお話

第14回「伊延字」のお話

伊延は昭和21年に和泊字から独立し、字となった集落である。伊延は江戸時代の頃より島の玄関口として栄えてきた。薩摩藩の統治時代には、薩摩の代官や流刑となった罪人がこの地に上陸した。文久2年、島流しにより沖永良部島に上陸した西郷隆盛もその一人である。伊延に上陸した西郷は役人が用意した迎いの馬を断り、和泊までの一里(約4km)を歩いた。当時砂糖の積出港であった伊延港には砂糖を収納しておく蔵が並び、入港した船を検査する津口番所や防波堤もあった。安政5年には防波堤を拡張する工事が行われ、このために串木野より石工10名・人夫8名が島を訪れた。来島した石工たちは、港の工事だけでなく橋の架設も行い、彼らが和泊の与名川(現在の奥川)に架けた橋を西郷も歩いたという。また、船が風を動力とする帆船であった当時、航海には適した風を待つ必要があった。見晴らしがよく伊延港を見下ろせる高台のモロハクドーでは、そういった風待ちが行われ、当時の人々はそこで、船の出入りを待つ間何日も酒を酌み交わしたそうだ。現在も伊延港近くには、西郷隆盛上陸之地の記念碑や西郷が歩いた道のりを記した看板がある。伊延を訪れた際、当時の島の様子に想いを馳せながら、西郷が歩いた道を辿ってみてはどうだろうか。



西郷隆盛上陸之地記念碑

藩政時代、奄美の島々で、踊りが一番盛んな島は沖永良部島であった。今でもその伝統が引き継がれていて、永良部は芸能の島である。しかし、現在の踊りでは、重量な要素が廃れてしまった。

その要素とはジューターの存在である。歌・サンシル・踊りという基本的な技術を一人でこなし、シマごとの二・三〇もの踊りを守ってきたジューターがいなくなってしまった。島の文化は「ジューター文化」であった。

このジューター文化は二〇〇年以上前から島の基層文化となっていた。島では古典的な踊りを「グムチウドウイ」という。「グムチ」とは「年貢(ねんぐ)」のことをいい、踊りが年貢であったということになる。

当時、薩摩から島を治めるために来島した侍(さむらい)に踊りを見せたのである。毎

揺蕩いのアイデンティティー 第11回

年必ず踊りを踊って、接待しなければならなかった。踊りはシマごとに割り当てられた。当番になったシマは必死になって練習した。同じ踊りでも変わった方が喜ばれた。こうして同じジャックでも踊り方が異なったのである。

なぜ、踊りが年貢になったのであるうか。それには理由があった。

大島や徳之島には「御慰(おなぐさめ)接待」する行事が多かった。一番喜ばれたものがシシガリであった。猪(いのしし)が生息していて、狩りができたのである。闘牛もあった。相撲も盛んであった。八月踊りもあった。船漕競争も見物した。

しかし、踊りの練習をする暇はなかった。砂糖政策で忙しかったのである。こうした彼我の違いがグムチウドウイに反映されていたのである。

歩み編さん執筆編集委員 先田光演

はなしゃぬわらび



かほ
安田 花帆ちゃん
(8歳)

いと
安田 愛ちゃん
(2歳)

安田 ひかりちゃん
(5歳)

楽しいことが大好きで、いつも元気いっぱい遊びまわる三姉妹！歌ったり踊ったりして毎日仲良く過ごしています。

戸籍の窓

町の人口

※ 8月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口:6,275人(-7) 世帯数:3,269戸(-4)

男性:3,118人(-1) 女性:3,157人(-6)

結婚

氏名	住所
松村 翔・島 恵美子	谷山・畦布
福嶺 澄・櫻井 香奈	手々知名・東京都

出産

子の名前	性別	保護者	住所
吉成 桃花(ももは)	女	大・泰恵子	大城
山口 莉菜(りま)	女	太一・明日香	和泊
大屋 佐喜人(さきと)	男	豊茂勲・悠	喜美留
永野 心都(こと)	女	大吉・優里菜	永嶺
久米村 明依(めい)	女	治輝・遥	手々知名

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
6 / 4	山本 千工	95	仁志
6 / 21	東 一吉	99	西原

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
7 / 2	町田 リツ子	91	手々知名
7 / 11	山元 季照	88	手々知名
7 / 11	相良 ミツ	103	喜美留
7 / 15	富岡 トシ	100	和泊

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
美野 裕志	美野 オトヨ	母	和泊
脇田 楓	宗吉 大河	弟	国頭
町田 俊彦	町田 リツ子	姉	手々知名
山元 輝彦	山元 季照	父	手々知名
富岡 健一	富岡 トシ	母	和泊
山本 信二	山本 千工	母	仁志

2022年6月1日から2022年7月31日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

和泊町5人目の地域おこし協力隊に着任したのが、2022年4月11日。それから早3か月、毎日学校訪問をさせていただき、先生と児童生徒の皆さんに、少しずつDX先生(※1)として顔を覚えてもらえるようになってきました。

活動内容を簡単に説明させていただくと、今、児童生徒に1人1台タブレット端末を配り、「早いうちから操作に慣れて、情報社会に出る準備をしましょう。」というこの支援をしています。

この支援は、主に児童生徒を対象としたものですが、子供たちだけではなく、一番身近に接する先生方を支援して、業務の効率化を目指し、先生方が、児童生徒との時間をもっと取れるようにということも含まれています。

業務効率を上げるといいますが、要は、PCや機械が得意なことは任せ、できるだけ楽にしましょうということ伝えて、まずは色々

と試してもらえようように活動しています。

先日、買い物先で、2度授業支援した児童に「先生だ!」と声をかけてもらったのには驚きました。保護者の方は、とても驚いて「どなたですか?」って顔をされていました。これからは、学校行事などにもICT(※2)が導入されて保護者の方々にも身近なものになってくると思います。そこで、学校×保護者×町で子供たちの成長を見守れるように活動していければと思います。

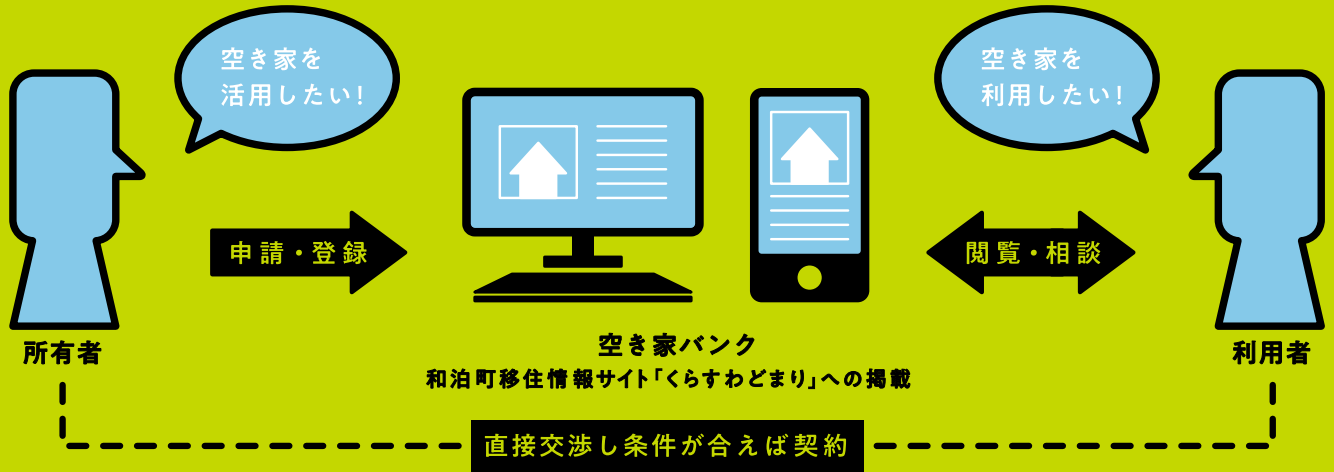
※1…DX(デジタルトランスフォーメーション / Digital Transformation / Digital Technology)デジタル技術を用いることで、生活やビジネスが変容していくこと。

※2…ICT(Information and Communication Technology)日本語では「情報通信技術」と訳される。

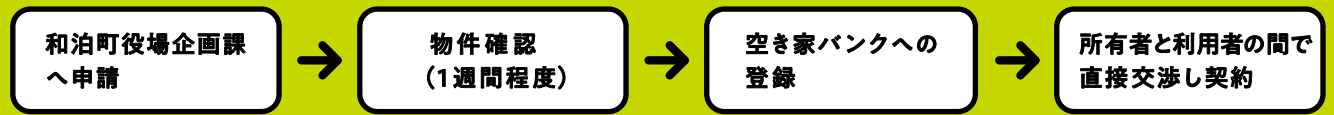
ICT支援員(DX先生)

上村昌範

空き家バンクに登録しませんか？



空き家バンクへの登録から契約まで



お問い合わせ

[和泊町役場企画課] TEL:0997-84-3512 MAIL:kikaku@town.wadomari.lg.jp

有料広告募集!

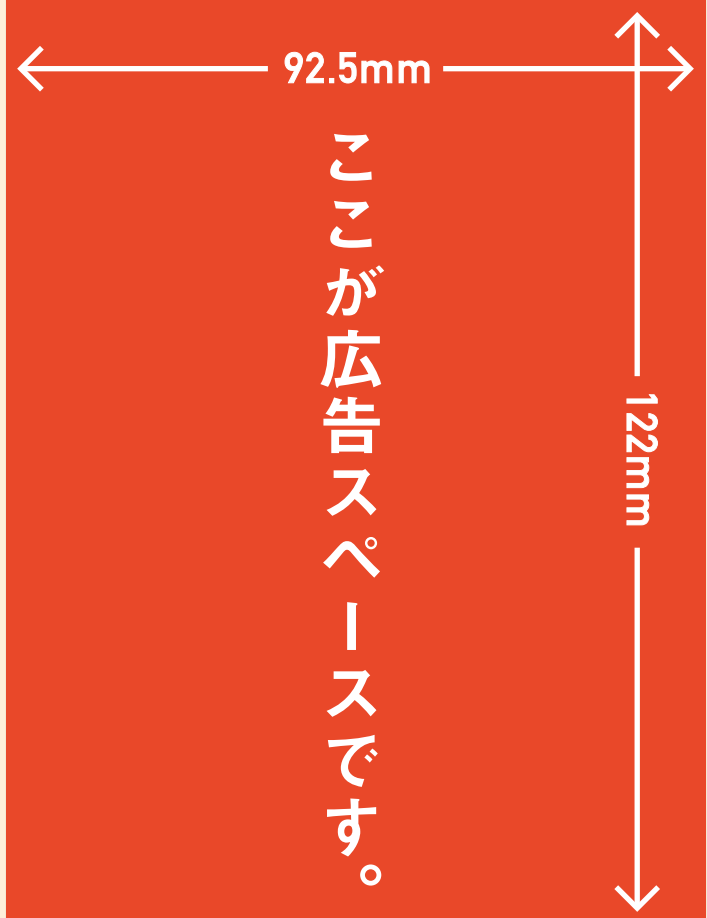
和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか？あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立て下さい！

- 掲載料(1枠あたり)：町内 15,000円 / 号
町外 20,000円 / 号
- 掲載枠数：各号最大2枠
- 申込期限：発行日の1か月前まで
- 申込資格：「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
- 規格：サイズ / 縦122mm × 横92.5mm

※原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ】
和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS

Android

